



ラクテーション・コンサルタント資格試験国際評議会® (IBLCE®)

国際認定ラクテーション・コンサルタント® (IBCLC®)

試験詳細内容概要

I. 成長と栄養

32

A. 乳児

1. 月齢別哺乳行動
2. 食物不耐性/アレルギー
3. 乳児解剖学と解剖学的問題や口腔学的問題
4. 世界保健機関 (WHO) による補完食の導入のためのガイドライン
5. 低出生体重と超低出生体重
6. 母乳銀行 - 公式と非公式
7. 正常な乳児行動
8. 栄養所要量 - 早産児を含む
9. 早産児の発達、成長と行動 (後期早産児を含む)
10. 肌の色調、筋緊張、反射
11. 正期産児の発達と成長
12. 在胎週数を修正した WHO 成長曲線
13. 排便と排尿

B. 母体

1. 乳房の発達と成長 (定型と非定型)
2. 乳房の手術
3. 母乳の成分
4. 母体の解剖学的問題
5. 母体の栄養状態
6. 乳頭の構造とバリエーション
7. 乳頭の修飾 (例: ピアス、タトゥーなど)

II. 生理学と内分泌学

14

A. 乳汁分泌の生理学

1. 母乳復帰
2. 不妊の問題
3. 乳汁分泌の誘発
4. 妊娠と母乳育児 - タンデム授乳(兄弟同時授乳)
5. 多胎 (例: 双胎、品胎)

B. 内分泌学

1. 乳汁産生におけるホルモンの影響
2. 糖尿病
3. 母体の代謝内分泌疾患(例: 下垂体、甲状腺、多嚢胞性卵巣症候群)
4. 母体の自己免疫疾患
5. 新生児の低血糖



ラクテーション・コンサルタンツ資格試験国際評議会® (IBLCE®)

国際認定ラクテーション・コンサルタント® (IBCLC®)

試験詳細内容概要

III. 病理学

35

A. 乳児

1. 舌小帯短縮症
2. 口唇口蓋裂
3. 先天性奇形 (例: 消化管、心臓)
4. 胃食道逆流症(GERD)、逆流
5. 高ビリルビン血症
6. 乳児の神経学的障害
7. 在胎不当過小(SGA)、在胎不当過大(LGA)
8. 乳児急性疾患(感染性、心臓性、代謝性)
9. 垂直感染 (例: HIV, B型肝炎)
10. 食道閉鎖
11. 先天性代謝異常
12. 乳児のがん
13. 乳児の消化管奇形

B. 母体

1. 膿瘍
2. 射乳反射の機能障害
3. 母体の急性疾患 (例: 感染性、心臓性、代謝性)
4. 母体の慢性疾患
5. 母体の障害(身体的、神経学的)
6. 乳腺炎
7. 乳汁産生 (不足または過剰)
8. 乳頭と乳房の状態
9. 乳頭痛と乳頭損傷
10. 産後の異常出血
11. 子癇前症/妊娠高血圧症候群
12. 母体のがん



ラクテーション・コンサルタンツ資格試験国際評議会® (IBLCE®)

国際認定ラクテーション・コンサルタント® (IBCLC®)

試験詳細内容概要

IV. 薬理学と毒物学

14

- A. アルコール
- B. ニコチンとたばこ
- C. 大麻
- D. 薬物(例：処方薬、市販薬、診断と治療の処置薬、陣痛と出産の促進剤)
- E. 薬物乱用
- F. 避妊法
- G. 乳汁分泌促進薬
- H. ジェルによる保護 / 乳頭クリーム
- I. ハーブとサプリメント
- J. 化学療法/放射線療法/放射性画像検査

V. 心理学、社会学、人類学

20

- A. 親になること
- B. お産の慣習
- C. 乳汁分泌に影響する、摂取するべき/避けるべき食物
- D. 仕事 - 職場に復帰する、または就職する
- E. 家族のライフスタイル
- F. 支援ネットワークのを見つけ方
- G. 母親のメンタルヘルス
- H. 母親の心理的問題 / 認知の問題
- I. 母親と赤ちゃんとの関係
- J. 安全な睡眠
- K. 卒乳
- L. 文化的適応力



ラクテーション・コンサルタント資格試験国際評議会® (IBLCE®)

国際認定ラクテーション・コンサルタント® (IBCLC®)

試験詳細内容概要

VI. 技術	25
<ul style="list-style-type: none"> A. 効果的な乳汁移行(医学的適応のある補足を含む) B. 生後1時間 C. 吸着(吸い付き方) D. 供給量の管理 E. 搾乳(例:ポンプ、手による搾乳、乳汁の漏れ) F. 授乳時の母子の姿勢(ハンズ-オフ) G. 哺乳拒否、哺乳びん拒否 H. 肌と肌とのふれあい(カンガルーケア) 	
VII. 臨床的技術	35
A. 器具と技術	
<ul style="list-style-type: none"> 1. 授乳用デバイス(例:チューブ、カップ、シリンジ、人工乳首、パラダイ(インドの授乳用カップ)) 2. 搾母乳の保存と取り扱い方 3. 乳頭用デバイス(例:ニップルシールド、乳頭吸引器) 4. おしゃぶり 5. 搾乳器 6. 体重計(例:正確さ、高精度、操作性) 7. コミュニケーションスキル(例:仮想映像、翻訳、または通訳サービス、ウェブサイト) 	
B. 教育とコミュニケーション	
<ul style="list-style-type: none"> 1. 積極的傾聴 2. 予備的ガイダンス 3. ケア計画の作成と共有 4. 母親と家族の教育 5. 専門家、ピアサポーター、学生の教育 6. 精神的サポート 7. エンパワーメント 8. グループサポート 	



ラクテーション・コンサルタント資格試験国際評議会® (IBLCE®)

国際認定ラクテーション・コンサルタント® (IBCLC®)

試験詳細内容概要

VII. 臨床的技術 (続けた)

C. 倫理のおよび法的問題

1. 公共の場での授乳
2. 臨床能力
3. 職務行動規範
4. 守秘義務の原則
5. WHO コード - 啓発と政策

D. 研究

1. 科学的根拠に基づく実践の適用
2. 研究結果の評価と解釈
3. 政策やプロトコルの作成にむけた研究の使用
4. 研究をデザインする (倫理的許可を得ることを含む)
5. 調査とデータ収集に参加する

E. 公衆衛生と支援運動

1. 赤ちゃんにやさしい病院運動 (BFHI) の啓発
2. 母乳代用品のマーケティングに関する国際規準(WHO コード)順守の啓発
3. 保健医療制度内におけるお母さんと赤ちゃんのためのアドボカシー
4. 母乳育児に関する政策の作成
5. 政府と保健省庁への啓発
6. 災害時の母乳育児 (例: 自然災害、個人の危機的状況)

アイテムの合計数

175



ラクテーション・コンサ.ルタント資格試験国際評議会® (IBLCE®)

国際認定ラクテーション・コンサルタント® (IBCLC®)

試験詳細内容概要

補助的な分類

試験問題は、実践分析結果のデータをもとに作成され、出題内容はケア計画の作成に関連する以下の内容を含みます

	課題
1	計画立案
2	文書作成
3	評価
4	母親の目標設定を支援
5	問診
6	他の医療機関と提携
7	母乳育児をしている母親の乳頭と乳房の視診
8	哺乳している乳児の姿勢と吸着の視診
9	母乳育児をしている家族との言語を使ったコミュニケーション

一般的な項目を問う問題を除いて試験問題は以下のガイドラインに沿い、期間月齢区分に応じて出題されます

	期間月齢区分
1	出産前(妊娠中)
2	陣痛(妊娠中) / 出産- 周産期
3	早産 (後期早産を含む)
4	生後 0 ~ 2 日
5	生後 3 ~ 14 日
6	生後 15 ~ 28 日
7	生後 1 ~ 3 か月
8	生後 4 ~ 6 か月
9	生後 7 ~ 12 か月
10	生後 12 か月以上
11	一般項目(妊娠前を含む)

これらの補助的な分類に対して、特別な目標は用意されておらず、全ての期間月齢区分から試験は出題されます。